

奈良県生まれ。昭和49年に西宮市展商工会議所会頭賞、平成13年に全関西行動展新人賞、19年に行動美術展田中稔之賞など受賞。「BEATLES FOREVER」、「おやつのおせかい」などの個展を開催。翻訳児童文学「世界の子どもたちシリーズ」などの挿絵も手がける。現在は行動美術協会会員、西宮美術協合理事、西宮芸術文化協会会員。桜町在住。



上嶋 恵津子さん

### 1面の絵と文の作者紹介



益川 敏英さん  
(写真京都産業大学提供)

名古屋生まれ。昭和42年に名古屋大学大学院理学研究科博士課程修了。平成9年から14年まで西宮湯川記念事業運営委員を務めたほか、昨年11月に西宮湯川記念科学セミナーで講演。専門は素粒子論で物質を構成する基本的な粒子クォークが6種類あると予想する理論の提唱で、20年ノーベル物理学賞を受賞。現在は京都産業大学教授、名古屋大学特別教授。

## 市営住宅の入居者募集

申込は1月18日～27日

市は、普通市営住宅、改良住宅等、特定公共賃貸住宅、特別賃貸住宅、県公社住宅(市管理分)の入居者を募集します。

今回の募集は計60戸です。募集住宅の概要は下表のとおりです。家賃は住宅の種類や世帯の収入などにより異なります。申込資格など詳細は1月18日から配布する申込案内書をご覧ください。

問合せは西宮市営住宅北部管理センター(0798・35・5028)へ。

【申込案内書の配布】1月18日～27日の執務時間中に、西宮市営住宅北部管理センター(市役所東館1階)、西宮市営住宅南部管理センター(市役所南館1階)、市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・市民サービスセンター・分室、アクタ西宮ステーション、若竹生活文化会館で

【申込方法】申込案内書に添付している申込書(1世帯1通)を1月27日(消印有効)までに西宮市営住宅北部管理センター(〒662-0918 六湛寺町3-1)へ郵送を。重複申込不可

#### 募集团地一覧

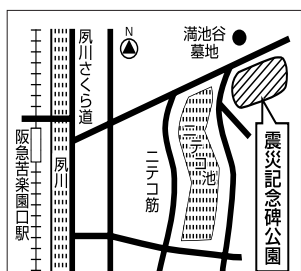
住宅の種類	団地名	戸数など
普通市営住宅	西宮浜4丁目▷老松町▷一ヶ谷町▷神原▷大社町▷広田町▷シティハイツ西宮北口▷名次町▷弓場町▷東町1丁目▷津門宝津町▷今津箕野▷高須町1丁目▷薬師町▷両度町▷高畑町▷甲子園口6丁目▷上ヶ原四・七・八・九・十番町▷樋ノ口1・2丁目▷田近野町	計43戸 (35車いす対応住宅…1戸)
改良住宅等	森下町21・24B・26・27号棟▷中殿町1・3・6号棟▷津田町10号棟	計9戸
特定公共賃貸住宅	両度町	計3戸
特別賃貸住宅	城ヶ堀町▷末広町▷分銅町	計3戸
県公社住宅(市管理分)	田近野町2号棟	計2戸

次号は1月25日号です  
配布についての問合せは西宮市シルバー人材センター(0120・72・4833…午前9時～午後5時。年始は4日から受付)へ。

推計人口 48万1211人  
(女25万3317人、男22万7894人)  
世帯数 20万4903 面積 100.18km<sup>2</sup>  
平成21年(2009年)12月1日現在

市などは、15年前に発生した阪神・淡路大震災による犠牲者を追悼し、教訓を語り継ぐため、さまざまな行事を行います。

### 阪神・淡路大震災写真展



市などは、「阪神・淡路大震災写真展」を甲東ホールで開催します。多くの尊い人命と財産を奪い去ったあの阪神・淡路大震災から15年が経過しようとしています。震災の記憶を風化させぬこと、次世代に継承していくため、当時の被災状況の写真パネル約50点などを展示します。また、震災関連の動

画の閲覧などができるブースも設置します。入場無料。問合せは広報課(0798・35・3402)へ。

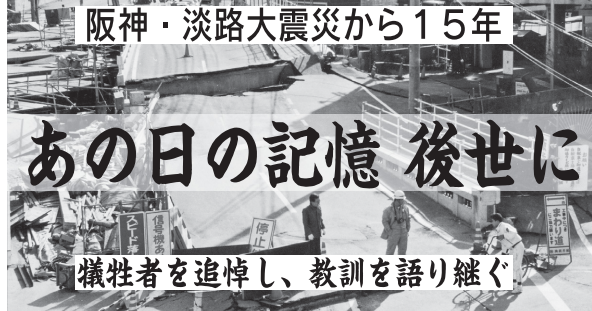
【日程】1月14日～24日(18日は休館)の午前10時(14日は11時)～午後7時(24日は4時)  
※期間中(日・月曜を除く)の午前10時～午後5時に中央図書館甲東園分室で震災関連図書コーナーを設置

### 西宮震災記念碑公園

1月17日に記帳所設置

市は、1月17日に阪神・淡路大震災による犠牲者を追悼するため西宮震災記念碑公園(左図参照)に記帳所を設けます。遺族や市民の皆さんが都合の良い時間に訪ねられ、哀悼の気持ちをささげていただけるよう、午前5時46分から午後4時まで設置します。同公園は、震災の記憶を風化させることなく後世に伝えるとともに、震災

ひょうご安全の日推進県民会議は、1月17日に「1・17ひょうごメモリアルウォーク2010」などの行事を行います。防災への意識を新たにし、震災の経験と教訓を語り継ぐことが目的です。同ウォークでは緊急時の避難路・救急路を歩きます(西宮市役所本庁舎前を午前8時に出発するルートなど全6コース)。ゴール会場のHAT神戸(神戸市)では、午前11時45分から「1・17のつどい」などを開催。参加費無料。雨天決行。申込方法など問合せは、ひょうご安全の日推進県民会議事務局(0798・3622・9984)へ。



## あの日の記憶 後世に

犠牲者を追悼し、教訓を語り継ぐ

市などは、15年前に発生した阪神・淡路大震災による犠牲者を追悼し、教訓を語り継ぐため、さまざまな行事を行います。

## 市長の職務代理延長について

期間は1月15日まで

11月25日から12月24日まで河野昌弘副市長を山田知市長の職務代理として設置していましたが、市長の病氣加療期間が延長されることになったため、地方自治法第152条第1項および市長の職務代理者に関する規則の規定により、引き続き、河野昌弘副市長が市長の職務を代理しています。職務代理の延長期間は12月25日から1月15日までになります。

問合せは総務課(0798・35・3534)へ。

### 震災の教訓を語り継ぐメモリアルウォーク

ひょうご安全の日推進県民

### ●コラム●

## 多文化共生社会を考える②

古来と新渡来の相互理解のために

弁護士 林範夫(イムボンブ)

法務省によれば、2008年末現在、日本の外国人登録者は200万人を超え、総人口の約1.7%を占めています。兵庫県には10万人超の外国人が登録しています。上位5カ国は、中国、韓国・朝鮮、ブラジル、フィリピン、ペルーです。中国と

超、日本人の配偶者等11%超と続き、日本に定住し働く資格も持っている人が60%を超えています。このように、地理的に近い東アジアの国々の人や南米日系人とその家族が日本に定住し暮らしているのです。

の壁が無用の紛争を招くのは、地域社会にとって不幸なことです。また、決まりを守らないのではなく、決まりを知らないことが多いので、新渡来の外国人が日本語や日本の生活習慣を学習する場を確保する必要があります。これでトラブルが激減することは川崎市の実践から知ることが出来ます。意外と単純なところに多文化共生のヒントがあったりするのです。

### 宅地規模を定めた新基準案など公開

## 市民の皆さんの意見を募集



市は、1月4日から公開する次の基準案や素案について、皆さんの意見を募集します。案の配布は、各担当課・グループ

1. 市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・市民サービスセンター、アクタ西宮ステーションで配布するほか、市のホームページ(アドレスはページ下参照)の中の「市政情報」の中の「参画と協働」に掲載します。意見の提出方法は、案への意見、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を書いたものを1月4日から各締切日(必着)までに各担当課・グループへ郵送かEメールもしくは持参してください。なお、いただいた意見は市の見解とともに公表します(個人情報などを除く)。個別回答はしません。

【新基準案】1種低層住宅：150平方メートル以上▽2種低層住宅：120平方メートル以上▽その他の地域：90平方メートル以上

【締切日】2月5日

【担当グループ】開発指導グループ(〒662-0856 76六湛寺町10-3市役所南館2階)

【西宮市勤労者福祉推進計画】素案  
「西宮市勤労者福祉推進計画」素案は、本市の伝統的な発展を労働政策面から支えるため、平成30年度までの行動計画としてまとめたものです。今後いただいた意見を参考に策定作業を進めます。

【締切日】2月4日

【担当課】勤労福祉課(〒662-0912 松原町2-37)

0798・355・5286  
o\_kinrou@nishi.or.jp